Junior Wind Orchestra Hiroshima

ジュニアウインドオーケストラ広島

成果発表コンサート

ひろしま 国際平和文化祭 HIROSHIMA FESTIVAL



指揮 下野竜也

2026 12/27 日 13:30開演（12:45開場）

JMSアステールプラザ 中ホール 入場無料

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

演奏中の入場はできません



楽器紹介

【木管楽器】フルート・オーボエ・クラリネット・サクソフォン
【金管楽器】ホルン・トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム・テューバ
【打 楽 器】

合 唱

混声合唱のための「鷗」〈作曲：木下 牧子　作詞：三好 達治〉
Peace On Your Wings〈作曲：J.タイラ　作詞：R.ルビン〉
気球にのってどこまでも〈作曲：平吉 毅州　作詞：東 龍男〉

合 奏

吹奏楽のための民話〈作曲：J.コーディル〉
シンフォニック・プレリュード〈作曲：A.リード〉
ウェスト・サイド・ストーリー〈作曲：L.バーンスタイン 編曲：岩井直溥〉

出演「ジュニアウインドオーケストラ広島プロジェクト」受講生及び講師



指揮 比嘉大毅

◆主催／ひろしま国際平和文化祭実行委員会　◆協力／エリザベト音楽大学

お問い合わせ／ひろしま国際平和文化祭実行委員会 TEL.082-245-0261

ジュニアウインドオーケストラ広島

Junior Wind Orchestra Hiroshima



ひろしま国際平和文化祭実行委員会が実施する“ジュニアウインドオーケストラ広島プロジェクト”の受講生による吹奏楽団。同プロジェクトは、広島広域都市圏構成市町在住の中高生を対象とした音楽教育プログラムで、広島市が取り組む「音楽のあふれるまちづくり」の一環として、1年を通じて楽器奏法や音楽理論、合唱等、音楽全般に関する講習の受講に加え、まちなかや福祉施設、ホールでの演奏活動を行い、国内外で活躍する音楽家や指導者を育成することを目的としている。

講　師　陣

指揮者

下野 竜也　*Tatsuya Shimono*

鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール優勝、2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。国内主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、ミラノ・ヴェルディ響、チェコ・フィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、サンノゼ響、バルセロナ響をはじめとした国際舞台でも活躍するとともに、新国立劇場、日生劇場、二期会をはじめ数多くのオペラ公演でも指揮を務めている。これまでに読売日本交響楽団初代正指揮者、同団首席客演指揮者、京都市交響楽団常任客演指揮者、広島交響楽団音楽総監督を歴任。2011年から音楽監督を務める広島ウインドオーケストラとは、吹奏楽の分野に新たな一石を投じる活動で注目を集めている。2023年NHK交響楽団正指揮者に就任。2024年4月には札幌交響楽団の首席客演指揮者、広島交響楽団の桂冠指揮者に就任。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。東京藝術大学音楽学部指揮科客員教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授として後進の指導にもあたる。NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。

指揮者

比嘉 大毅　*Daiki Higa*

沖縄県出身。沖縄県立開邦高等学校芸術科音楽コース卒業。大分県立芸術文化短期大学音楽科音楽総合コース並びに、同短期大学専攻科音楽専攻指揮コース卒業。これまでにテューバを稲嶺哲也氏に、指揮を森口真司氏に師事。在学中に下野竜也氏のマスタークラスを受講。大学内で「修了演奏会」などに出演するほか、大分交響楽団でトレーナーとして活動する。また大分二期会においてオペラ公演の副指揮者、指揮者を務めた。現在、広島ウインドオーケストラアソシエイトコンダクター、紀尾井ホール室内管弦楽団指揮研究員。

プロオーケストラ

広島ウインドオーケストラ　*Hiroshima Wind Orchestra*

1993年広島ウインドオーケストラは広島を中心に活躍するプロ演奏家により吹奏楽の素晴らしさ、そして音楽を通じ平和への願いを発信するため結成された。年2回の定期演奏会を開催する他、学校公演、慰問コンサートといった地域に根差す活動だけでなく、県内外からの依頼コンサート等現在までその活動範囲を広げている。2003年吹奏楽名曲集「バンド・クラシックス・ライブラリー」（ブレーンミュージック）の第1弾CD「春の猟犬」が発売、このシリーズは2009年までに全12弾が製作され、現在も販売中のロングセラーとなる。結成10周年記念第20回定期演奏会ではユニセフ難民救済チャリティー募金事業を行う。2011年下野竜也が音楽監督に就任。“邦人作品”・“芸術性を追求した吹奏楽”を核とした意欲的なプログラミングが始まる。下野&広島ウインドオーケストラ初となるCD「兼田敏ウインドオーケストラのための交響曲」はレコード芸術誌の特選版として話題を集め、音楽の友社第49回「レコード・アカデミー賞　特別部門　吹奏楽」を受賞。日本管打・吹奏楽会第23回アカデミー賞（演奏部門）、第35回広島文化賞、2014年度広島市民賞を受賞。2017年初の海外公演となる第71回ザ・ミッドウエストクリニックより招待を受け単独ファイナルコンサートに出演。クリニック史上最高の公演と絶賛を博す。しなやかで美しいサウンドと意欲的なプログラムが各方面から注目を集め、吹奏楽の新たな可能性を感じさせるプロフェッショナル吹奏楽団として、さらなる躍進を続けている。

